

スポーツ医・科学的 トレーニング情報

No.31



発行 財団法人富山県健康スポーツ財団
富山県総合体育センター
発行日 平成18年2月27日

スポーツ選手に対する最新の治療法

～より早くより確実なスポーツ復帰のための関節鏡手術～

スポーツ医・科学的トレーニング推進事業専門委員会委員
スポーツクリニック委員会委員
黒部市民病院 関節スポーツ外科医長／富山大学臨床教授

今 田 光 一

はじめに

肩・肘・足・膝などスポーツ選手の関節障害に対する治療方法はここ数年で著しく進歩しました。関節にメスを入れることは、かつては現役としての大きなハンディと受け止められがちでしたが、近年、内視鏡技術の発達を中心とし、正常組織への影響を最小限とし、ごく短期のスポーツ期間の休止により、本来のパフォーマンス発揮の阻害となっていた状況を早期に解決できる方法が開発され、多くのスポーツ選手においてその有効性が確認されています。

膝の関節鏡はかなり一般的になりましたが、他の関節でも優れた成績が目立っています。本稿ではその一端を紹介します。スポーツ障害に悩む選手、選手のコーディネートを行う指導スタッフにとって有用な情報となれば幸いです。